



都道府県記者クラブ同時配布資料
岐阜県政記者クラブ加盟社各位



令和5年12月4日(月) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
地域振興課	移住定住係	松原 田原	内線 2547 直通 058-272-8078 FAX 058-278-3530

当日連絡先：080-6652-2458（大橋携帯：委託業者）

移住セミナーを開催します

県では、人口減少社会においても地域が活力を保ち続けられるよう、各種移住定住施策を推進しています。

このたび、起業やマルチワーク等、多様な働き方を支援する方々を講師としてお招きし、移住希望者を対象とした「第6回清流の国ぎふ暮らしセミナー」を下記のとおり開催します。

記

- 開催日時 令和5年12月16日(土) 13:00～15:00
- 開催方法
 - ① 現地会場：ふるさと回帰支援センター セミナールームB
(東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階)
定員：先着20名
 - ② オンライン (WEB会議システムZoomミーティングを使用)
定員：先着30名
- 講師

はしもと あさみ
橋元 麻美 氏 (WASITA MINO)

あらい
新井 みなみ 氏 (白川ワークドット協同組合)

おおはら もとひで
大原 基秀 氏 (Neo work-Gifu)
- 内容 岐阜県での多様な働き方や移住後の生活等に関するトークショー
ゲスト同士のクロストーク など
- 参加費 無料
- その他 取材をご希望の場合は、令和5年12月14日(木) 17:00までに、
地域振興課移住定住係へご連絡ください。

＜参考＞ゲストプロフィール

○WASITA MINO 橋元 麻美 氏

1992年生まれ、愛知県名古屋市出身。就職を機に上京し、食品専門商社で調達と営業を経験。旅をきっかけに地方暮らしが気になり始め、数年間、毎月様々な地方へ出かける。

2021年に、夫と当時1歳の息子を巻き込み岐阜県美濃市へ移住し、まちごとシェアオフィスWASITA MINOのコミュニティマネージャーを務める。「次の一步を応援し合えるコミュニティ」を目指して利用者と地域を繋いでいる。

○白川ワークドット協同組合 新井 みなみ 氏

1983年生まれ、大阪府大阪市出身。2005年に高知県四万十町に移住し、有機農業を始める。

2019年に、縁あって岐阜県白川町に移住し、2020年に、NPO法人G-netに入社。

自治体などとの連携案件を担当するとともに、副業・兼業のサポートを行い、地域の中小企業と働く人の多様な関わり方を提案してきた。企業の採用支援と若者コミュニティを運営してきた経験から、総務省の特定地域づくり事業協同組合制度を活用し、2022年2月に「白川ワークドット協同組合」を設立。企業や働く人にとって、新たな選択肢となる「マルチワーク」を提案し、持続可能な地域運営に繋げていきたいと考えている。

○Neo work-Gifu 大原 基秀 氏

1978年生まれ、岐阜市出身。慶應義塾大学大学院経営管理研究科修了。

大学卒業後は、東京で飲食店→金型メーカー→（大学院で学び直し）→経営コンサルティングファーム→ITベンチャーに勤務。岐阜市スタートアップ支援事業のセンター長に着任したのを機に、岐阜市にUターンし3年目。現在は、岐阜市の委託事業として、起業創業支援・ベンチャー企業支援・一般企業の新規事業開発支援と、コワーキングスペース・シェアオフィス「Neo work-Gifu」の運営を行っている。